

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.07.16-07.27

記事の詳細は、情報検索サービス「キジサク」でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

7月17日(火)

■三栄商事、広州に新拠点
東風日産にCNC旋盤/サポート
三栄商事は、広州市で工作機械の顧客サポートを9月に始める。東風日産に、年内をめどに日本製のCNC旋盤など数十台を納める予定。その窓口拠点としてサポート体制を構築する。(5面)

■ジュニアスポーツ靴、中国投入
アキレス/富裕層向け
アキレスは、3-12歳向けスポーツシューズ「瞬足」を中国市場に投入する。経済発展が続く中国沿海部の富裕層にも受け入れられると判断。中国小売りチェーン大手と販売契約協議。(15面)



「瞬足」ブランドアキレス

■日本式食品スーパー・輸出
広州・青島・蘇州/イオン
イオンは、日本式食品スーパーモデルを中国に輸出する。広州、青島、蘇州で2014年をめどに本格展開。温度帯別の商品の集荷、配送、管理体制。中国で日系SM会社の展開は初めて。(15面)

7月18日(水)

■住友ゴム、湖南工場を増強
日量6万本体制/数百億円投資
住友ゴム工業は、湖南省長沙市に建設した自動車用タイヤ工場を拡張する。4倍の日量6万本に引き上げる。数百億円投資。補修用に加え、日本や欧州メーカー向け新車用タイヤも拡販。(5面)

■リチウム電池、蘇州で増産
パナソニック/一貫製造
パナソニックは、民生用リチウムイオ



ン二次電池の量産を、蘇州工場の新工場棟で始めた。極板からセル、電池パックまで一貫生産する体制を整える。投資額や生産能力は非公表。(8面)

7月19日(木)

■住友ゴム、1000店体制
2015年6.5倍/「ダンロップ」販売網
住友ゴム工業は、2015年に中国でタイヤ販売店(旗艦店)を6.5倍の1000店に増やす。中国全土に「ダンロップ」販売網を構築。低燃費タイヤや中国に合わせた専用タイヤなどを拡販。(1面)

■群雄割拠 - 中国の工作機械
三一重工/2大メーカーに挑戦状
中国の工作機械業界が群雄割拠の様相。建設機械大手、三一重工のグループ会社が2月に工作機械の外販を開始。瀋陽機床と大連機床の現地2大工作機械メーカーに挑戦状。(7面)

■DHL、中部 - 上海便開設
中部地区の航空貨物
DHLジャパンは、中部国際空港と上海浦東国際空港を直結する航空貨物の新設を検討。「北アジアハブ」を活用、中部地区の航空貨物を高速化する。上海貨物便は成田、関空発着のみ。(21面)

7月20日(金)

■村田機械、新興国で自動化提案
ターンキー/中国で市場調査
村田機械は、新興国市場で機械加工の

製品の現地外販に向けて1億円を投資して設備増強する(三和化工の中国子会社「東莞沙田三和磁材」)

自動化システム提案を推進する。中核となる中国で旋盤と搬送装置を核にしたターンキーソリューションの展開を狙い、市場調査をする。(7面)

■SBI、上海システム社と提携
現地出資企業の要望、迅速対応
SBIホールディングスの中国事業統括会社は、上海中和軟件と、中国国内でのソフトウェア開発などで、提携した。SBIの出資企業のシステム開発に関する要望に迅速に対応する。(15面)

■三和化工、金型・超硬合金外販
HV・医療機器/日系向け
三和化工は、中国子会社が製造する磁石生産用金型や超硬合金などを現地で外販。外壁用の大型タイル/年100万㎡の陶板を供給する。(14面)

7月23日(月)

■オーナンバ、上海に販社
ワイヤハーネス/戦略見直し
オーナンバは、8月末をめどに上海市でワイヤハーネスの販売子会社を設立する。中国国内3カ所に分散する営業拠点を新会社に集約する。情報共有の促進と販売戦略の見直し。(9面)

■日本の子息向け学習塾
小5 - 中3/北京・深圳
レックグローバルは、中国に駐在する日本人の子息に、学習塾の授業をインターネットで遠隔地から提供する。北京

と深圳で開始。小学5年生から中学3年生まで。(21面)

7月24日(火)

■コマツ、現調92%
建機部品/原価低減10%
コマツは、2013年度に中国での建設機械部品の現地調達率(基幹部品除く)を92%に引き上げる。中国には油圧ショベルなどの本体組立工場として江蘇省など3拠点。原価低減10%目標。(1面)

■パイオラックス、武漢で製造
車用樹脂・ユニット部品
パイオラックスは、湖北省武漢市に自動車用樹脂・ユニット部品を製造販売する「武漢百樂仕汽車精密配件」を8月に設立し、2013年3月に稼働する。生産は東莞市と2拠点体制。(7面)

■中国で照明事業拡大
NECライティング/50店体制
NECライティングは、中国で照明事業を強化する。現在約20店舗ある販売店を2013年4月までに50店舗に。LEDデスクスタンド3種、住宅用LEDシーリングライト3種を投入する。(10面)

■LIXIL、瀋陽に新工場
外壁用の大型タイル/年100万㎡
LIXILは、瀋陽市で陶板(外壁用の大型タイル)を生産する生産会社の工場を稼働させた。公共建築物向けに供給する。2年後をめどに年間100万平方㎡の陶板を供給する。(14面)

7月25日(水)

■日本製鋼所、中国で共同生産
射出成形機/月300台体制
日本製鋼所は、中国で射出成形機を現地メーカーと共同で生産する。寧波通用に技術供与を行い、2014年にも生産体制を刷新し、現状の10倍に当たる月産300台体制への引き上げを目指す。(1面)

■東レ、樹脂コンパウンド製造
年1万1000トン/成都に工場
東レは、四川省成都市に樹脂コンパウンド製造の新会社を設立した。約10億円投資し、工場を建設する。生産能力は年1万1000トン。2013年10月に稼働。自動車や家電向けに供給する。(12面)

7月26日(木)

■中国の特許文献を分類
4割翻訳されず/経産省
経済産業省は、2013年度予算の概算要

求に20億円を計上し、中国の特許文献を日本方式「ファイル・インデックス」で分類する事業を始める。中国の特許関連書類の約4割は翻訳されてない。(1面)

■トヨタ、C-VT新工場
年24万基/226億円投資
トヨタ自動車は、江蘇省常熟市で無段変速機(CVT)の新工場を2014年9月に建設する。226億円投資。年産能力は24万基。トヨタは燃費改善の即効薬であるCVT搭載車を増やす方針。(6面)

7月27日(金)

■白物家電向けインバーター拡販
ダイヤモンド電機
ダイヤモンド電機は、中国とインドの大家電向けに、冷蔵庫や洗濯機などの白物家電向けインバーターを拡販する。中国では10月に、冷蔵庫用インバーターを現地大手2社に供給する。(9面)

■CEC、通信大手系と提携
アプリ検証技術を提供
CECは、中国子会社が現地通信大手・中国電信の地域子会社と提携した。山東省が営業地域の中国電信が始めるスマートフォン用業務アプリの品質検証にCECの検証技術を提供。(10面)

■中国で植物工場を販売
三菱ケミ/減農薬・無農薬ニーズ
三菱ケミカルHDは、中国で植物工場を2014年をめどに販売する。現地連携先が実証試験をしている植物工場の栽培面積を4倍の4000平方㎡に拡大。減農薬・無農薬ニーズに照準。(11面)

TELOP

■重慶江北空港の倉庫拡張
近鉄エクスプレス(18日15面)
■ユニ・チャーム、揚州で生産
紙おむつなど(18日15面)
■みずほコーポ、深圳当局と提携
日系の進出支援(18日17面)
■中国での乾燥装置事業を強化
大川原製作所(19日8面)
■南都銀行、元建て決済
送金・為替予約など(19日23面)
■りそな銀行、元建て送金
法人顧客(19日23面)
■日本企業へ出資姿勢
中国・香港の20社来日(20日3面)

■三井住友銀行、元建て預金
定期・普通預金(20日15面)
■北九州市大、2大学と学術交流
遠望大など/MBA・留学生(20日21面)
■上海に自動車開発新会社
テンブHD(25日3面)
■中国合併を増資
富士ソフト(26日11面)
■飯塚製作所、中国で量産開始
自動車用冷間鍛造部品(26日28面)
■ダイシン、重慶に合併工場
エンジンポンプ・発電機(27日8面)
■太陽誘電、西安に販売拠点
技術営業を配置(27日9面)

ひと

沿岸部で減産、地方で生産
「沿岸部でバブルを起ささないため、地方の開発も考えられる」と、フランス合資大手・エラムットの会長兼CEOのバトリック・ビュッフェさん。中国のインフラ投資は持続的だと読む。中国鉄鋼大手から「沿岸部で減産、地方で生産するアイデアを聞いた」。(19日=12面)

必要の懐は深い

「中国は公共投資関連に、ものすごく力を入れてきたなと感じる」と、日本鉄鋼連盟会長で住友金属工業社長の友野宏さん。沿岸部は大きく減速したが、内陸部に広大な未開発地があり、需要の懐は深い。「下期に向けて政策の効果は出てくるのでは」と予測。(25日=12面)

上海は順調

「上海中心部の分譲マンションは下がっていない、賃貸マンションは逆に上がっている」と、橋などを設計する英エンリアリング社長の山本俊英さん。日中の政治問題も「上海での経済活動には、まったく問題ない」。上海での事業計画も当分変更なし。(25日=24面)

ASIA

7月16日(月)

■高度道路交通のアジア展開支援
地域ごとの情報提供/国交省
国土交通省は、高度道路交通システム関連企業のアジア展開を支援する。建設会社や大手商社などと共同で設立した協議会を通じ、現地プロジェクトや制度などの情報を日本企業に提供。(2面)

■ウチノ、タイに現法
鍛造用誘導加熱装置/日系車部品向け
ウチノは、タイ・チャチェンサオ県に鍛造用誘導加熱装置を製造販売する現地法人を100%出資で設立した。2013年4月の工場稼働を目指す。東南アジアのハブ拠点。日系車部品向け。(6面)

7月17日(火)

■ASEANに知財政策を提言
日本の中小の成功例/経産省
経済産業省は、ASEANの知的財産権分野の政策立案を支援する。日本の中小企業が特許権を生かして成功したケースを調査し、これらの結果を反映して知財に関する政策を提言する。(2面)

■大野精工、ベトナムに部品工場
車の専用機向け/日本に輸出
大野精工は、ベトナム・ロンアン省に自動車の専用機向け部品の新工場を12月に稼働する。加工費用を約2割削減し、コスト競争力を高める。ベトナムで生産した部品は日本に輸出する。(19面)

7月18日(水)

■カルソカン、インドで生産
熱交換器など/部品から
カルソニックカンセイは、インドで熱交換器など自動車部品を2014年をめどに生産する。現地ではユニットなどの組み立てを行っているが、部品から生産して輸送費や生産コストを低減。(1面)

■日本濾過器、台湾に販社
建機用フィルター/迅速供給
日本濾過器は、8月に台湾に現地販売法人を設立する。主力の建設機械や産業機械用フィルター製造で、新興国市場での収益増を目指す顧客企業の動きに対応。現地で迅速に製品供給。(1面)

■日産、タイ・インドネシアで攻勢
開発・生産を現地化着々
世界シェア8%を目指す日産自動車。重要視するのが東南アジア。50万台が目標。特にタイとインドネシアで攻勢をかける。エコカーや低価格車や開発・生産の現地化戦略がカギ。(5面)

■亜鉛加工でタイ進出

DOWA/東南ア拡大
DOWAホールディングスは、子会社が亜鉛加工事業でタイに進出する。東南アジアで事業拡大。メッキ用調合亜鉛やダイカスト用亜鉛合金、亜鉛線の製造・販売。2013年12月操業。(10面)

7月19日(木)

■マレーシアの下水道、日系支援
専門家派遣・技術指導/国交省
国土交通省は、マレーシアの下水道関連事業支援を通じて、現地での日本企業の活動を後押しする。専門家を派遣し技術アドバイス。これらの情報を日本企業に提供する。(3面)

■リコー、欧米・アジアで直販
プロジェクター/4倍9万台
リコーは、プロジェクターの世界販売に乗り出した。複写機などオフィス機器の販売網を活用、米国、欧州、アジアで直販や保守・サービス体制を敷く。2012年度は4倍の9万台を目指す。(10面)

7月20日(金)

■大和ハウス、海外で工場建設
ホーチミンで工業団地造成
大和ハウス工業は、ベトナムに現地法人を設立し、工場建設事業に参入する。海外で工場建設に乗り出すのは初めて。ホーチミン市郊外に工業団地を造成、日系を中心に誘致を始めた。(1面)

■インドネシア・インド増強
ユタカ技研/4輪・2輪部品
ユタカ技研は、インドネシアとインドを増強。インドネシアは4輪車用排気系部品の新棟を建設、約10倍の年産13万台。インドは2輪車用ブレーキ部品を約2倍の年270万枚生産する。(5面)

■ホンダ、マレーシアでHV
年5万台/第2ライン建設
ホンダは、マレーシアの4輪車工場で第2ラインの建設を始めた。生産能力は年5万台。日本から輸入している小型車「ジャズ(日本名フィット)」ハイブリッド車(HV)などを生産する。(5面)

■星光PMC、タイ・ベトナム輸出
製紙用薬品/東南ア開拓
星光PMCは、東南アジアで、製紙用薬品である乾燥紙力増強剤の市場開拓。タイとベトナムでサンプル出荷を始め、10月以降に輸出する計画。需要減や輸入税の増加で国内需要が低迷。(10面)

■タイに洗浄機・化成品工場
アクア化学/実験センター併設
アクア化学は、タイ・チョンブリ県のピントン工業団地に洗浄機や化成品の製造工場を完成。実機で洗浄試験や分析する実験センターも設ける。残留油分や着異物量など日本と同内容。(23面)

7月23日(月)

■クボタ、タイに新工場
農機用油圧機器/世界供給拠点
クボタは、タイに農業機械用の油圧機器を製造する新工場を建設する。自前の新工場で一貫生産体制を構築する。油圧機器の世界供給拠点到る。(1面)

■スズキ、インド工場を当面閉鎖
従業員の安全優先
スズキのインド子会社は、マネサル工場を23日以降、当面閉鎖する。従業員の暴動を受けて、地元警察の捜査が終わり、従業員の安全が確保できるまで工場を立ち入り禁止にする。(2面)

■韓国・釜山に物流手法導入
大日本スクリーン/部品輸送
大日本スクリーン製造は、海外からの部品輸送を効率化する物流手法の運用を広げる。中国・上海に加え、韓国・釜山でも採用。半導体製造装置は一層の納期短縮が求められている。(9面)

7月24日(火)

■インドに日本専用の工業団地
グジャラート州モディ首相
インドのグジャラート州は、投資誘致セミナーでナレンドラ・モディ首相が「(12月までに)日本企業専用の工業団地を造成する方針」を明らかにした。約500万平方㎡。(2面)



インド・グジャラート州のナレンドラ・モディ首相

■東京計器、ベトナムで生産
小型電磁切換弁/月3万台
東京計器は、ベトナムのダナン市に油圧機器の生産子会社「東京計器プレジジョンテクノロジ」を9月に設立する。プラスチック成形機や鋳造機向けの小型電磁切換弁を月間3万台。(8面)

7月25日(水)

■双葉電子、金型用部品を強化
タイ・ベトナム工場を増強
双葉電子工業は、アジアの金型用部品事業を強化する。約20億円投資、タイとベトナムの工場を増強、2013年度稼働。

年内にはインドネシアで1カ所、中国で2カ所に販売拠点を新設する。(7面)

■ドラッグ大手がアジア進出
ツルハHD、タイに1号店など
ドラッグストア大手の海外進出が本格化。ココカラファインは中国1号店を開業、ベトナム進出を決定。グローウェルHDも中国で1号店を開業する。ツルハHDもタイに1号店を開業。(15面)



ツルハがバンコクで18日に開業した店舗

■SG、インドで物流事業

シンドゥにノウハウ提供
SGホールディングスは、インドの物流市場に進出する。現地の物流企業シンドゥ・カーゴ・サービスの株式26%を取得。出資を機に運送、倉庫、3PL事業のノウハウを提供する。(15面)

7月26日(木)

■東洋ゴム、インドで生産
鉄道車両部品/現地企業と合併
東洋ゴム工業は、インドで鉄道車両用部品の生産拠点を設け2013年にも本格参入する。技術協力契約を結び現地企業と合併生産会社の設立に向け詰め。東芝機械や日精樹脂工業も工場を計画。(8面)

■スズキ、インド投資を継続
セミナーで鈴木修会長兼社長
鈴木修スズキ会長兼社長は、浜松でのインドセミナーで「(新工場を建設する)グジャラート州は輸出拠点としても利点。多くの部品メーカーに来てほしい」と、投資計画を継続する姿勢。(2面)

■日本製鋼所、タイで射出成形機
自動車・電機向け/東南ア開拓
日本製鋼所はタイに射出成形機で生産進出する。東南アジアの自動車や電気機器の需要増、市場拡大に対応する。2015年3月までに工場を設置する。東芝機械や日精樹脂工業も工場を計画。(8面)

7月27日(金)

■ヤンマー、タイ現調70%
トラクター/製造コスト40%減
ヤンマーは、乗用トラクターのタイ生産合併の現地調達を70%に2013年3月期に引き上げる。タイのトラクター工場に総額11億円投資、変速機のラインを新設。製造コストを30-40%低減。(1面)

■日立、代替生産に着手
インド・エアコン工場火災
日立製作所は、インドで火災が発生したエアコン工場の代替生産に着手。インド2工場、中国、マレーシアの工場を活用する。静岡県の製造拠点から各工場に人員を派遣して増産体制を敷く。(1面)

■自動車部品の基準認証急ピッチ
ASEAN・南米
ASEANや南米などの新興国では、自動車市場の急速な拡大を背景に、自動車部品の基準認証をはじめ環境整備が急ピッチで進んでいる。日本の第三者機関は対応策を急ぐ。(5面)

■花王、インドネシア第2工場
衣料用洗剤/ベビー紙おむつ
花王は、インドネシア・カラワン工業団地内に、家庭用商品の第2工場を建設する。2013年末稼働予定。衣料用洗剤、生用品、洗剤のほか、需要が見込めるベビー用の紙おむつも生産。(16面)

TELOP

■韓国でリチウム電池セパレーター
帝人/製造合併(16日8面)
■ミャンマー - 日本、最短14日
鴻池運輸/海上輸送(16日10面)
■園芸植物、モンゴルに輸出
日園/ハーブ・花・樹木(16日15面)
■韓国などで事務機リサイクル体制
富士ゼロックス(17日13面)

■住友林業、ホーチミンに現法
木材販売(17日13面)
■タイで鍛造部品を増産
遠藤製作所/自動車・農機(18日5面)
■ミャンマー首都に出張所
住友商事(18日15面)
■タイ北部で環境保全プロ
花王(18日15面)

■日韓加3社が最終入札応札
INGアジア事業売却(時事=18日17面)
■台湾経由で中国市場開拓支援
ひたちなか商工会議所(18日22面)
■インドでAT生産
マアリン(19日6面)

■石炭火力の蒸気タービン2基受注
日立/韓国で130億円(19日7面)
■粉体・顔料、インドネシアで製販
東亜マテリア(19日12面)

■スズキ印工場で暴動
日本の経営陣ら負傷(時事=20日3面)
■小型SUV、マレーシアで生産
富士重工業(20日5面)
■知財出願、ASEAN参画へ連携
日・欧・米・中・韓(23日2面)

■藤田観光、ソウルに事務所
現地旅行会社に照準(23日21面)
■タイに溶射・溶接で新会社
トーカロなど(24日8面)

■切削工具の再研磨機を拡充
YKT/日本・東南ア市場(24日9面)

■キャノン、ホーチミンに販社
カメラ・複写機(24日10面)
■ジオスター、ベトナムに生産拠点
トンネル鋼製部材(24日12面)

■広島市、マレーシアから研修生
都市問題の解決に協力(24日27面)
■インドで化学品製造施設群を受注
東洋エンジニアリング(25日7面)
■ミャンマーで天然ガスプロ完成
新日鉄エンジニアリング(25日7面)

■韓国SBS放送の子会社に投資
JCOM/番組配信(25日9面)
■三重県、台湾経済部と産業連携
連携窓口/プラン策定(25日27面)
■ヤンゴンに日本企業向け貸事務所
ジェトロ(26日3面)

■ササクラ、インドネシアに新工場
熱交換器(26日7面)
■オーナンバ、ベトナム増強
太陽光配線ユニット(26日10面)

■日鉄商事、出資80%に
インドネシアのコイルセンター(26日13面)
■台湾の菓子、3工場・17直営店
谷ハ(26日17面)

■インフラ投資に参入
日本アジア投資(26日19面)
■三菱東京UFJ銀、ベナン出張所
マレーシア第2の都市(26日19面)
■省電力システム、東南ア展開
バルコスモ(26日28面)

■河北ライティング、ベトナム工場
医療機器光源/航空灯火電球(26日30面)
■ホンダ、タイに小型HV投入
初年度1万台(27日5面)

■モバイル営業支援システム提案
NEC/アジア展開(27日10面)
■インドでアルミ合金の合併
日本軽金属(27日11面)

■インドネシアの鉱石、混乱なし
輸出規制/鉱業協会会長(27日11面)
■ミニストップ、インドネシア進出
5年で300店(27日16面)

■東アジアの環境・感染症研究深化
JST、共同研究プロ(27日22面)
■養殖エビ飼料、インドネシア投入
九州メディカル(27日29面)

ひと

購買意欲は...
インドネシアの自動車ローンの頭金規制が6月から始まっている。ダイハツ工業執行役員の辰巳隆英さんは「(規制を機に)購買意欲が下がるわけではない」。しかし「2輪車市場が急激に冷え込んだ。次に影響が出るのは4輪の低価格車」と警戒する。(18日=5面)